

この冬も穴場に出かけて

正月疲れも吹き飛ばそう

～2026・冬～

穴場旅

寒暖差が激しかった年末年始も終わって冬のドライブシーズンも本格化。
混雑を避けて快適な穴場旅を！

文&写真:松沼 猛

Scene 1

埼玉県川島町 白鳥飛来地

都心から近い白鳥飛来地

冬になるとユーラシア大陸から渡ってくる。川島町白鳥飛来地には11月から翌年3月始めごろまで白鳥が見られる。



道の駅に花の郷おけがわ

隣の桶川市の圏央道桶川北本インターの近くにある。白鳥飛来地から近いので、時間調整を兼ねて行くのもアリだ。



川面を集団で移動

越辺川に着水した白鳥たちは群れとなって川面をのんびり移動する。すぐ目の前まで来ることも多い。



川島ICから約10分

川島町白鳥飛来地は圏央道川島インターから約10分。近くの「道の駅に花の郷おけがわ」もおすすめ。©Google。

毎年11月から
3月初めまでが見頃

埼玉県川島町の越辺川(おっpegawa)に毎年シベリアからコハクチョウが飛来して越冬する場所がある。圏央道川島インターから10分程。八幡団地のすぐ近くで、道端には案内看板が建てられており、現地には駐車場もある。

駐車場からは土手を越え、整備された道を河川敷まで歩いて行くと飛来地に到達する。ここに白鳥がいるのは朝までと夕方以降。

日中は周辺の餌を求めて田んぼなどに飛んで行っているの、白鳥が見られない可能性が高い。しかし、鴨やサギなどがいるので、野鳥好きの人だったらあまり問題はないかもしれない。

16時前になると、どこからともなく白鳥が飛んできて川面に着水し、集まってくる。滞在する場所は結構変わり、運が良ければすぐ目の前で白鳥たちがやって来る。

というわけで、白鳥を狙うなら夕方方に現地到着することを目指して、のんびり行くのがいいだろう。圏央道桶川北本インターの近くにある「道の駅に花の郷おけがわ」で買い物をするのもオススメだ。